



# *tasar*

Japan Tasar Assocation  
<http://www.tasarjapan.org/>

# 92

Tasar Yearbook  
Vol.92  
September 2011



第 25 回全日本選手権 (浜名湖) Photo by Minoru Minoura

# Contents

Contents.....	2
理事会便り.....	3
JTA 2010 年度活動報告.....	4
理事会活動報告.....	4
公式イベント.....	4
Tasar sailor of the year 2010.....	5
2010 年度レース・練習会 総集編(成績は巻末に記載).....	6
スプリングレガッタ.....	6
西日本選手権.....	7
ミッドサマーレガッタ.....	7
和歌山ワールドメモリアルレガッタ.....	8
オータムレガッタ.....	8
全日本選手権.....	9
ミッドウィンターレガッタ.....	10
第1回関西合同練習会.....	11
第2回関西合同練習会.....	11
防水ビデオカメラ購入について.....	11
2010 年度 年次総会議事録.....	12
2010 年度 レース成績.....	15

# 理事会便り

日本テザー協会  
会長 山本晴之

皆さん

お元気ですか、セーリングしてますか？

和歌山で会長を受けてから早いものでもう一年半が過ぎようとしています。

その間世の中は政治の不安定、景気の悪化。そして東北大震災、それが原因の放射能問題、節電等。国、企業、個人にとっても大変な状態になっております。

しかしながら私を含め理事全員は、当初の目的

- テザーセーラーのクラスルールや RRS、の理解等を含めた意識のボトムアップ。協会と会員との間に情報差がない事
- ワールド（トーキー）での日本人優勝を出すこと
- 上記の方法論として、JTA 通信の立ち上げ。練習会を数設け、実行すること。レース数を減らさない等。また和歌山ワールド後のレース艇数、会員の減少にも対応していく事。

を掲げ理事全員でがんばってまいりました。まだ道半ばですが、残された半年間皆さんのご理解、ご協力をお願いし、また 11 月の葉山全日本の多数の参加を心から再度お願いしたいと思います。

## 副会長 田中 郁也

稲毛フリートの田中です。97 - 99 年に当時の小沢会長のもとで、浜名湖ワールドの準備を中心に、協会の活動に参加しました。それから10年以上が過ぎ、再びお手伝いの機会をいただきました。常々思っていることですが、協会の活動もフリートの活動も、テザーセーラーのボランティアな気持ちの上に成り立っています。吉川名誉会長を出発点として、その時々元気なセーラーが活動を支え、仲間の輪を広げてきました。それらが20数年つながって、今があります。このたすきをつなぐことが何よりも大事だと思います。

前の代の理事の皆さんは、厳しい経済状況の中で和歌山ワールドをやり遂げられました。今、自分がその立場にたち、改めてその大変さを察し、本当にお疲れさまと申し上げたいと思います（ずいぶん遅くなりました）。このたびの震災は、さまざまな形で我々の活動に影響を及ぼすかもしれませんが、ヨットの原点ともいえる、“海で安全に楽しむ”ためにはどうしたらよいのかをしっかりと考え、我々がセーラーとして一段成長し、乗り越えていきましょう。最後に、9月のUKワールド、多くの皆さんと一緒に参加したいと思います。がんばりましょう。

## イベント委員長(レース企画担当) 久礼 嘉伸

葉山フリートイベント担当久礼です。2008年度から通算3年間イベント担当をしています。

昨年度からは、「和歌山ワールドへ向けて増加したテザーセーラーの継続」、「イギリスワールドへ向けた活性化」を目標に、例年の公式レースの他に関東・関西で練習会を開催し、活性化を図っています。各フリートキャプテンの皆様には積極的に練習会を開催頂き本当にありがとうございます。理事会内では、田中理事、

田口理事にはスケジュール、練習方針と一緒に検討させて頂き、渡辺理事には関西での練習会を推進頂き本当に感謝しています。

2011年度は、イギリスワールドも開催されます。ワールド用MLも立ち上げ、コンテナ輸送準備も開始しておりますので、一人でも多くの方々の参加をお待ちしております。また、2011年度も引き続き、練習会、レースを開催していきますので、選手としての参加、運営協力を引き続きよろしく願います！！

## 事務局(東日本担当) 小松 充

亀山前理事の後を引き継いで、国内事務局を担当することとなりましたが、間もなく理事改選ですね。業務内容をできるだけ整備して、どなたでも簡潔に出来るように引き継ぎたいと努力していますので、次の方は宜しくお願い致します。

皆様の協力あつてのボランティア理事、JSAF登録は年度始めスプリングレガッタ前に行うようご協力ください。バラバラに申し込まれると、振込手数料ばかり嵩んでいきます・・・。

## 事務局(西日本担当) 兼 広報委員長 渡辺 克充

芦屋フリートの渡辺です。西日本事務局と広報委員長を兼任しています。2010年度は、関西でも3回の合同練習会を開催することができました。広報の方は、種々遅れてしまい、ニュースレターの発行も半年遅れることになってしまいました。大変申し訳ありません。今年度分は、トーキーワールドのレポートを満載して、3月までには発行したい、と思っています。よろしくお願いいたします。

# JTA 2010 年度活動報告

## 理事会活動報告

### 一般活動

渉外活動（国内/国外）、広報活動（情報公開/普及）、イベント管理、クラスルール管理（計測）、会計管理、会員管理などを実施しました。

### 特別プロジェクト

#### (1) 理事会ブログの設置

理事会ブログを設置し、2010年4月に運用を開始。理事会メンバーから様々な情報を発信しています。

#### (2) クラスルール日本語訳の再整備

クラスルールの日本語訳を再整備し、2010年5月に公開しました。

#### (3) 強化練習会の実施

関東で2回、関西で3回、合計5回の合同練習会を実施しました。

#### (4) 日本テザー協会規約の改正

規約改正案を作成、総会で承認されました。

#### (5) 会員名簿管理システムの構築

会員名簿をWeb上で管理できるシステムを構築し、2011年4月に稼働開始しました。

## 公式イベント

2010年度は、次の公式イベントを実施しました。

- ・スプリングレガッタ（開催地：葉山 / 日程：2010年4月24-25日 / 29艇）
- ・西日本選手権（開催地：芦屋 / 日程：2010年7月11日 / 18艇）
- ・ミッドサマーレガッタ（開催地：猪苗代 / 日程：2010年8月28-29日 / 9艇）
- ・和歌山ワールドメモリアルレガッタ（開催地：和歌山 / 日程：2010年9月18-19日 / 8艇）
- ・オータムレガッタ（開催地：江ノ島 / 日程：2010年10月2日 / 20艇）
- ・全日本選手権（開催地：浜名湖 / 日程：2010年11月19～21日 / 32艇）
- ・ミッドウィンターレガッタ（開催地：稲毛 / 日程：2011年2月20日 / 9艇）
- ・強化練習会の開催
  - 第1回 JTA 関東合同練習会（開催地：稲毛 / 日程：2010年7月3-4日 / 12艇）
  - 第1回 JTA 関西合同練習会（開催地：大阪北港 / 日程：2010年9月12日 / 7艇）
  - 第2回 JTA 関東合同練習会（開催地：江ノ島 / 日程：2010年10月3日 / 14艇）
  - 第2回 JTA 関西合同練習会（開催地：芦屋 / 日程：2010年10月17日 / 10艇）
  - 第3回 JTA 関西合同練習会（開催地：大阪北港 / 日程：2010年11月14日 / 6艇）



# 2010 年度レース・練習会 総集編 (成績は巻末に記載)

## スプリングレガッタ

### 村岸 恭明 (2862 江ノ島)

選手の皆様、レース運営に携われた皆様、2日間のレースお疲れ様でした。前日の金曜日は雨で季節外れの気温でしたが、レース期間は天候に恵まれ、無事に6レースを行いました。今年はワールドの翌年ということで、参加艇数が減るかと思っていたのですが、葉山フリートの皆さんの事前準備もあり、29艇が参加し盛り上がりました。

初日は、朝冷え込み北風が残るものの、気温が上がるにつれ、南の影響を受け、不安定な風となりました。北が無くなり、南がしっかり入るわけでもなく、運営泣かせの風となりました。

第1レース、我々は1上を3位で回りましたが、サイドマークへ向かう途中オンザウォータージャッジにより、42条違反を取られました。フリートの中で最初の42条違反であり、以後目をつけられてしまい、常にジャッジのボートの位置を確認し、近づくと大仏のように固まりました。下マークまでに追い上げますが、下マーク付近の漁船の網にかかった亀山/井上(稲毛)組を避けようとして、艇をぶつけつつ沈をしてしまいました。艇が損傷するわ、沈するわで14位のフィニッシュでした。そして、亀山/井上組がトップフィニッシュと何とも皮肉な結果となりました。このレースは色々ありました・・・。(艇はすでに修復完了しました。亀山さん、井上さんご心配をおかけしました。)

第2レースは気を取り戻し、2位だったのですが、最後まで久礼/奥村(葉山)組とトップ争いをしました。久礼/奥村組の愛のパワー、愛のブローに屈しました。速かった・・・。

初日は不安定な風で2レースのみの実施となりました。レセプションは、電撃婚約発表や、ギターの弾き語り、カメラ争奪戦(自己PRによって盛り上がった方にプレゼント)などイベント盛りだくさんで大盛況に終わりました。テザークラスのレセプションは、レースモードからすぐに切り替わり、本当に盛り上がります。

佐藤さんと私は、レセプション後にM氏のお宅に少し遊びに行きました(少しです・・・)。M氏にはシートや用具でいつも相談させて頂いています。宿に「魚濫荘」を予約しており、外出前に門限がある事実を知らされました。何と今時10時門限です。我々は軽く考えており、30分くらい過ぎて帰宅するとそこには、怒り狂った館長がいて、説教をくらってしまいました。学生になった気分でした。皆様、「魚濫荘」予約の際はご注意ください。夜もノーケース、ノートラブルでお願いします!

2日目は、北風～南風で初日と同じ展開でしたが、比較的早く南風に変わり、安定したシーブリーズになりましたので、4レース消化することができました。我々は1-2-1-3と安定した走りで、全6レースを消化し、最初のドタバタレースをカットすることができ、優勝することができました。山村/池田(稲毛)組も安定した走りでした。(スタート、スピード、展開と安定していると感じました。)

この日も、第5レース中にジブハリが切れるというアクシデントがありました。フィニッシュに向かう途中であったため、ジブ



が1/3くらい下がりましたが何とか走りました。ケブラーを使っていますがトップ取り付け位置から見事に切れました。シートに多少余裕があったため、レース後沈ませてシートを結びなおして無事に復活です。(これで2日間とも沈です・・・)

ジブハリにどのようなシートを使うのか今後の課題です。

それから、2レース目も小松/小川(葉山)組が、42条違反で笛を吹かれたりと、たびたび42条違反を取られたチームがありました。42条についてはテザークラスとして、42条をどのように理解し、対処していくのかクラス全体の課題のように感じました。

閉会式では成績発表があり、テザーならではの、スーパーグランドマスターズ、レディースキッパー、最年少などの表彰がありました。色々な賞があり良いことだと思います。

また、テザー・オブ・ザ・イヤアの発表があり、田中夫妻(稲毛)が獲得しました。おめでとうございます!(今回一緒にレースできなくて残念です!)

この年間ポイント制度は、成績の他、レース参加回数や運営ポイントなどもあり、非常に価値のある賞だと思います。

レースを通してですが、我々のチームは、フリーの走りと強風のクローズが課題です。強風のクローズの走りについては走らせ方、セッティングを引き続き研究していきます。セッティングは、フォアテンション、ダイヤモンド、ジブ(リーダ、クリューポイント)、センターを中心に色々試していきます。練習するしかないと思います。なかなか練習相手が都度見つからず、効率よい練習をできないとは言えません。一緒に練習が可能な、葉山、江ノ島でももう少し工夫できれば考えています。(是非一緒に練習させてください!)

それから、これは個人的ですが、コースのスタートラインが長いように感じました。上マークまでの距離に対してスタートラインが長く、風のふれも大きいため、スタート前から、常に風を意識してポジション取りをする必要があります。当たり前のことですが、最初にどのブローに入り、どのタックで走るのか、プランを練る必要があります。上マークまでに、トップ艇から最終艇までが大きく離れていました。

とにかく色々ありましたが、6レース無事に終え、色々学ぶことができました。次回のレースに向けて引き続き頑張っていきたいと思いますので、皆様よろしくお願いたします!

選手の皆様、運営の方々お疲れ様でした!

## 西日本選手権

### 下村晃司 (2712 芦屋)

午前中は風がないのに午後から急激に風が上がるという不吉な予報の中で幕を開けた西日本選手権。昨日の練習会の日差しが恋しいような曇り空の下を18艇のテザーが出艇。

風が安定しない中での第1レース、振れも大きく極端に両サイドに出ずに上手く風を拾った艇が上位に名を連ねた。微風でいかに艇を止めないか、しっかり風を見てしっかりブローを拾ってという基本的なことができていたかが試されるレースであり、ワールド以来のレースとなった我が艇には厳しいレースとなってしまった。涙

第2レースは前に少し腰のある風が入ってきた。スタート前の風軸は自艇推計で205°くらいいつもの西宮では安定しそくない角度。風はムラがかなりあるものの、一応海面全体に広がっている様子。1上は右の海面がやや伸びたように思われるがなぜ上がった分比較的レグが短く余差はつかなかった(助かった~)。

短いレグで風も右よりで2上とランニングは抜きどころが難しいレグに。少しあがった風と、上マークよりはるかに上に設定されたフィニッシュラインと、短期的なのに無視できない大きさの風の振れもあり、最終レグは少し面白いレグに。微風だった第1レースから軽風・順風と風の変化が激しい時間帯での非常に面白いレースとなった第2レース。I出・H須賀組、K松・I波組のように、風の変化と、波に対する対応で上手く順位を上げることができた艇が前に出てきた。また、I出・H須賀組、I垣・S岩組の強風でのクローズはスピードが安定していた。自分のことで精一杯であり、どうして安定していたのか見れなかったがこういうことを解明できる機会が「練習会」だと思おうので、できる限り練習会に参加したい。なお、我が艇では降り出した雨によりテルテルがセールに張り付き、まともなセーリングができないままであった。レインガードをかけたら・れば。涙

第3レースはレグが伸びて面白いレースになりそうな予感。風が上がってきているので、しっかり走らせることの方が重要度が増してきている。スタート後、機嫌良く走らせていると上からS藤・M岸組が波音激しく突破していく。角度とスピードが全然違う。見習いたい、そうするためには落とした時にスピードを上げられる技術が必要で、自分にはまだそれが無い。すぐに右に返してしばらくそのまま。右のブローも捨てたものではなかった。強風なので「走り」のウェイトが高いと考えていたが、振れも結構あり、コース取りも重要な感じ。上位が堅いのでギャンブルは避けて中に戻す。リーチングのレグではサーフィング勝負。風も波も悪い位置を長い時間走っていた艇はずるずると順位を下げることに。

我が艇はサイドマークで権利艇ながらマークを廻れず、マーク手前で1回転して廻りなおし。みんなで勉強会をしたいようなシーンであった。サイド下をセーリングしながら「昔なら間違いなく突っ込んでいたよな。オレってワールドで成長したなあ」と税に入る。2上は少し艇団がバラけつつあり、振れとブローと走りの真っ向勝負の様相を呈してきた。レーザ乗りがクルーを務める古い艇が遙か前を走っている。クルーのCさんのハイクアウトがすばらしい。お手本にしたい。風がどんどん上がってきた。上位を走っているI垣・S岩組が右海面を走っている最中にアウトホールのトラブルによりまさかのリタイア。第1第2レースとも上位だっただけに残念。でもこれもレース。ワールドでレース中にサイドステーが切れたシ

ーンを思い出してクルーにばれないように涙する。今日は西宮に珍しく波が比較的きれい(もちろん透明度の話ではない。色はいつもの烏龍茶)。スターボのままナチュラルベアの後には波に乗せっぱなし。我が艇は波の角度に合わせてポールを張らずに下り、ジャイブのタイミングでポールセット。我ながらナイスな作戦だった。最後の上りはさらに艇団がバラけるとともに、風も上がったままと集中力が試されるレグとなった。最後まで諦めずにハイクアウトした艇が順位を上げた。

何よりもこの天候であのレースができた運営の方々に感謝するとともに敬意を表したい。微風から強風まで、3レースという小さなレガッタながら総合力が試されるいいレースとなった。ただし、参加定数が20に満たないのは非常に残念。艇を眠らせているオーナーの方々に連絡を取りチャーターできるようにすればいいのでは？(自艇の順位は下がってしまうが)レースは参加定数が多いほうが面白いと思う。

## ミッドサマーレガッタ

### レポート・写真/日本テザー協会

8月最後の土日、福島県猪苗代湖で毎年恒例の猪苗代湖オープンヨットレース2010が開催されました。猪苗代国際OPENヨットレースとして始まり、今年で通算25回目を迎えた歴史あるこのレース。今年開催会場である翁島港マリーナの運営母体、マリーナ・レイク猪苗代と福島県セーリング連盟の共催となり、快適な2日間を過ごすことができました。



日本テザー協会では98年以降、毎回相乗りさせていただいて、ミッドサマーレガッタを行っています。今年も親子チーム2艇を含む10艇が集まりました。その中でも注目を浴びたのが(海太郎X(JPN2893))。今年、猪苗代湖に導入された新艇です。ボートが美しいだけでなく、チーム海太郎の3名もダンディで素敵な方たちでした。テザーを末永く楽しんでいただければ、と思います。

さて、今年は両日とも西寄り微軽風コンディションとなりました。初日第1レースは風速4メートル程度でスタートしたものの徐々に風が落ち、続く第2レースでは風がなくなり、暑さとの戦いになりました。標高500メートルに位置する猪苗代湖ですが、今年の夏の暑さは容赦なく、午後2時前後の気温は

ゆうに33度を超えていたと思われます。

その中で、稲毛フリートの軽部夫妻（軽部香・竜也）組は「別世界の走り」を見せ、第1レース、第2レースともトップでフィニッシュ。風が止まってしまった第2レースの最終ランニングでは、山下親子（山下栄輝・晴輝クン）組が半レグ差を逆転しての2位。

晴輝クンは小学校最後の夏休みに練習した成果を、本番で発揮しました。初日暫定2位は小松親子（小松充・俊介クン）組でした。俊介クンは若干9歳でありながら、夜のパーティーの席でスピーチし、その第一声、「運営のみなさん、ありがとうございました」は会場を大いに沸かせました。

2日目は朝からやや曇り気味の空模様でした。時に6メートル程度のブローが入ることもありましたが、総じて4メートル前後の、やや風が振れるコンディションで第3、第4レースが行われました。青空が広がり気温があがるにつれ風が落ち、最終第5レースでは最後の下マーク回航からフィニッシュまでの間に、数艇身離れていたトップ艇に後続艇団が絡む混戦となりました。

テザーでは、小松親子組が下マーク回航直前でそれまでトップだった田中夫妻組を抜き、そのままフィニッシュするかと思いきや、フィニッシュラインの直前で再びの逆転劇。幻の一番に、悔しがる俊介クンの姿が印象的でした。

優勝は、2日目も2-2-4と手堅くまとめた軽部夫妻組です。得意の風域であったうえに、ラルに入っても辛抱強くパフを探したとのこと。微軽風のコンディションでいかにブローを拾い、スピードを維持できたか、が勝敗の分け目となったようです。

2位は第3レースストップの山村・池田組（稲毛フリート）。3位は最終レース惜しくも2位となった小松親子組（葉山フリート）。軽部組は大会総合優勝にも輝き、都合10キロの地元福島産コシヒカリを手に入れました。

猪苗代湖オープンヨットレースは、他クラス、他県のセーラーとの交流も楽しみな夏のイベントです。今年もたくさんの懐かしい笑顔と再会しました。閉会式後には恒例の参加賞、地元の野菜が配られ、「来年もお待ちしています」という温かい声で見送られます。そうすると、やっぱり来年も行くしかないですね、夏の思ひ出作りに。

## 和歌山ワールドメモリアルレガッタ

### レポート・写真／日本テザー協会

9月18、19日の2日間、和歌山セーリングセンターで、昨年同時期に同地で実施された「テザー級世界選手権大会」を記念して「テザー級和歌山ワールド・メモリアルレガッタ」が開催されました。

初日1レース目は、4~5ノットの西よりの風、優勝候補の田中夫妻（田中郁也・紀子）組不在の中、今回初めてタッグを組み、唯一のスーパーグランドマスタークラスで望んだ山本・安澤組が貫禄のトップフィニッシュ。2位には地元和歌浦水域の岩出・蜂須賀組、3位には芦屋の混成チーム、下村・長組が入りました。下村・長組も今回初めてペアを組み、〈マルハチ〉号（2208）を借り受けての参加です。

第2レースは平均7ノット、時折2ノット程度まで風が落ちる中、和歌浦水域の岡本・小澤組がトップフィニッシュ、その後、下村・長組、渡辺・中川組が続きます。小澤さんは普段琵琶湖で活動していますが、今回は和歌浦の岡本さんとペアを組んでの参加です。

2日目は微風～軽風のレースとなりました。第3レース、4ノットの微風レースとなり、リコール解消した後方から追い上げる田中夫妻組が、1上トップ回航の渡辺・中川組をサイド下で捕らえ、その後は後続を寄せ付けず圧巻のトップフィニッシュ。2位以下は混戦のなか、渡辺・中川組が2位、山本・安澤組が3位に続きました。

第4レース、第5レースとも、第3レースよりは風が上がったものの、6~7ノットと軽風レースとなり、どちらもトップは田中夫妻組、2位以下は激しく順位が入れ替わり、大混戦となりました。

総合優勝は、2日目オールトップフィニッシュの田中夫妻組を1ポイント差で辛うじて抑えた山本・安澤組でした。山本・安澤組は、スーパーグランドマスタークラスでも優勝。

総合2位は、1日目のレースに参加できず2レースともDNCだったにもかかわらず、他を寄せ付けず走りだった田中夫妻組、3位は得意な微風レースで好成績をあげた渡辺・中川組が初入賞しました。

今回の和歌山ワールドメモリアルレガッタは、ワールドの忘れ物を取りに来る、だけではなく、地元の方との交流も目的のひとつ。2日目のレース終了後、成績発表までの間、地元黒潮旅館にご協力いただき、選手・運営のみなさんにカレーが振る舞われました。

きれいな海、地元のみなさんとの交流、高い運営能力に支えられたハイレベルなレース。「また来たい!」と参加した皆さんが感じたことでしょう。来年以降も、和歌山水域でレースをやりたいです。



## オータムレガッタ

### レポート・写真／日本テザー協会

10月2日、2010年度テザー級オータムレガッタが江の島ヨットハーバーで開催されました。本大会は、神奈川県セ

ーリング連盟が年に17回の予定で開催している江の島トレーニングレース（2010年度）のなかの1つのクラスとして運営していただくことで、コストを抑えて実施している大会です。

前週の東日本は平年並みの気温となり、酷暑に慣れた体には肌寒く感じる気候でしたが、レガッタ当日は晴天にも恵まれ、気温も24度とちょっぴり夏の面影を残す暖かさに恵まれました。風は7~8m/sの北東風でサクサクと4レースが実施されました。

1~3位までが同点の大混戦で迎えた最終レース。第2上マークでペナルティターンをおこない11位となった田中夫妻組（稲毛フリート）が、山本・米本組に同点まで追いつかれながらも、タイブレイクで逃げ切り総合3位に。最終レースを4位で終えた山村・池田組（稲毛フリート）組が2位となりました。入賞経験は度々あれど、優勝経験のない山村・池田組です。「そろそろ優勝したいです」とスピーチ。これは、全日本での優勝宣言でしょうか？

優勝は「今年のスプリングレガッタでは沈。西日本選手権ではブームトラブルでパツとしない感じでしたが、やっといいことがありました」と言う石塚・白岩組（浜名湖フリート）です。最終レースをトップでフィニッシュで総合優勝に輝きました。

神奈川県セーリング連盟の多大なる協力の下、継続して開催しているこのオータムレガッタ。相乗りさせていただくイベントに対しては、総数の増加によるコスト面のメリットや、他のイベントを含めたお互いの協力などで運営に多少の恩返しができます。なかなか独自でレガッタを開催できないクラスやフリートには、解決案のひとつとなるのではないのでしょうか。



優勝の石塚・白岩組

さて、オータムレガッタの翌日。同じく江の島で「第2回JTA 関東合同練習会@江の島」が開催されました。オータムレガッタ終了後、近隣の藤沢市付近に宿を取った参加者も多く、「明日はレースじゃない」という安心感から大いに交流を深めたようです。

今回の講師は、昨年和歌山で開催された世界選手権で3位に入賞した佐藤浩章氏です。グループに分かれて走り比べた後、繰り返し、繰り返し、こつてりとスタート練習。その後、上下1往復のコース練習を繰り返しました。

その後は、陸上で撮影したビデオを見ながら佐藤氏による

講義。そして、佐藤氏の進行によりディスカッションタイム。「バングは何を目安に決めている?」「〇〇さんは、ランニングでアンヒールさせていますよね。なぜ?」といった質問を交し合い、技術面や素朴な疑問までフレンドリーに意見交換しました。

日本テザー協会の関東3フリートでは、来年のイギリスワールドに向けて全6回の練習会を計画しています。稲毛、江の島に続く第3回目は、10月30~31日に葉山で開催します。



レースの翌日は練習会が開催されました。

## 全日本選手権

### 渡辺 克充(2866 芦屋)

11月19~21日の3日間、静岡県三ヶ日青年の家で、テザー一級全日本選手権が開催されました。

高気圧に覆われ、絶好の行楽日和となった3日間でしたが、浜名湖では期待された風は吹かず、微風~軽風のレースで、途中風がなくなってコース短縮になる場面もありました。

初日2レースを終えた時点で、1位は稲毛の山村・池田組、2位は同じく稲毛の軽部夫妻組、3位に芦屋の下村・河野組がつけ、4位に稲毛の田中夫妻組、その後、5位から10位までは全て芦屋と大阪北港のチームが占めました。

2日目、風が強くなるのが期待されましたが、期待が外れ、午前中は風待ちで一度ハーバーバックし、午後になって少しブローが下りてきたところで再度出艇しましたが、やはりブローは安定せず、風速2メートル程度の微風の下、2レースを消化しました。

3レース目を終えた時点で1位、2位を稲毛の軽部夫妻組と芦屋の下村・河野組が得点11点で同点。3位、4位は稲毛の田中夫妻組と山村・池田組が得点12点で同点、その後、大阪北港の多田・割石組が2点差の14点で追う展開となり、1位から5位までが3点差、最終レース終了まで優勝艇が分からない状態。

この接戦を勝ち抜いたのは、最終4レース目で見事トップフィニッシュを飾った芦屋の下村・河野組。下村・河野組はマス

タークラスでも優勝でした。2位には稲毛の軽部夫妻組が、3位には表彰台に上がるのは初めて、という大阪北港の多田・割石組が入りました。

## ミッドウィンターレガッタ

2月20日、2010年度の最終戦となる「テザーミッドウィンターレガッタ」が千葉県稲毛ヨットハーバーにて開催されました。近年大きな盛り上がりを見せているテザーセーラーですが、参加艇数はこの数年のレガッタとしては極小とも言える9艇。それでも、地元稲毛をはじめ、江の島、葉山、遠くは浜名湖や福島（艇は在稲毛）からの参加も見られました。

雪に見舞われた前週の寒波は過ぎ去ったとはいえ、ミッドウィンターの名の通り、最高気温は10度に届かず。選手はもとより、運営サイドに忍耐を強いるコンディションとなりました。稲毛らしい微風に終始したのが、体感温度的にはせめてもの幸いでしょうか。

稲毛では、テザーフリートとレーザーフリートが、互いに相手クラスの海上運営をするのが伝統になっていて、今回もレーザー東京ベイフリートが主体となって運営にあたりました。

寒さの中でも、あったかい気持ちにさせてくれたのが、「稲毛ワイブズ」のホスピタリティです。帰着した選手たちに、恒例のカレーライスと、ほかほかのぜんざいが振る舞われ、体と心を温めてくれました。特に今年のカレーは絶品！ “稲毛カレー”の歴史の中でも最高のおいしさ。隠し味のジンジャージャムが、ポイントだとか。

カレーライスとぜんざいを選手に振る舞ってくれた稲毛ワイブズのみなさま



さて、レースの方は、地元の強みをいかに発揮し、4レース中3レースをトップでフィニッシュし、最少得点の3点（最も悪い得点を除外）におさめた山村太郎／池田陽平組が優勝しました。この数年、常にトップに絡むポジションに位置しながらも、何度も2位を獲得するも無冠に終わっていた同ペア。うれしい初タイトルとなりました。「今年9月にイギリスで開催されるワールドへの出場も決心した。この勝利で弾みをつけたい」と、その視線は世界に向けられています。

優勝がオールピン（1位）だと、2位の最少得点はオールセコンドの6点。総合得点をその6点として、初めて表彰台に立ったのは、チームを組んで4年目の亀山・井上組（稲毛）でした。3位は、スキッパーの急な病欠に途方に暮れていたクルーが、「運営のお手伝いでも…」と現れた下村・軽部組（稲毛）が獲得。転勤のため船とは別居中のスキッパーを誘い、当日朝、急きょ結成されたチームです。

本レガッタで日本テザー協会が開催する2010年度のレガッタが終了しました。同協会が毎年表彰している「テザーセーラーオブザイヤー」の集計対象レガッタも終了。運営や、遠征も加味される同賞の結果は、2011年度緒戦となるスプリングレガッタ（4月30～5月1日葉山）のパーティーで発表されます。

また、ミッドウィンターの前日には、今年度、稲毛・葉山・江の島の3フリート持ち回りで開催している合同練習会を実施しました。9艇でスタート練習3回、コース練習1回のサイクルを何度も繰り返し、スタート練習では、スタート後1分間タックしない走り続け、苦しいポジションになったとしても、その場で耐えることで、ビッグフリートにおけるレース状況を再現しました。

練習後には、撮影したビデオを見ながら講評や意見交換が行われました。お互いの考えや手順が披露されましたが、トップセーラー達でもその考えはまちまちです。いろいろな驚きもあり、より速く走るために試してみるべき事柄は沢山あることが認識されました。

次の合同練習会は、3月26～27日に稲毛で開催予定。9月のイギリスワールドに向けたコンテナ発送まで、引き続き定期的に開催予定です。

テザーの日本のディーラーであるパフォーマンスセイルクラフトジャパンでは、2009年に和歌山で開催されたワールド期間中チャーターボートとして使用されただけの、「お得なお値段のほぼ新艇」を販売中です。いよいよ残り1艇となりました。テザー参入をお考えの方は、お急ぎパフォーマンスセイルクラフトジャパンへお問い合わせを！



レースと練習会で全員でレベルアップ！今年9月にイギリスで世界選手権が開催されます。

## 第1回関西合同練習会

### 丸田 杏(大阪北港)

去る2010年9月12日、大阪北港ヨットバーバーにおいて、関西テザー級合同練習会が開催されました。

参加したのは、主に大阪府北港、及び兵庫県芦屋の海域で活動されているセラーで（テザー級は7艇）、大阪北港ヨットクラブのクラブレースにテザー級が合同参加させていただき形となりました。

11月の全日本選手権大会前ということもあり、午前中には計測が行われ、チューニングや艀装についての話が交わされる華やかな雰囲気でした。

コンディションは、午前中西よりの風が平均5~6mのち徐々に北へシフト、午後には平均4m強に落ちました。また、東から西へ若干の潮が感じられ、それに加え逆側からうねり交じりの30cmほどのチョッピーな波がパウを叩くといったやや走りにくい海面でした。

練習レースは、計3レース行われました。北へシフトする左海面のブローを上手くつかみ、時折繰り返される小刻みな振れに上手く対応した艇が前を走る展開となりました。また、ブローの強弱が激しく、ブローの出入に素早く対応し、ブローの中をより長く走っている艇が差を広げていきました。

潮の影響もありますが、自艇を含めリコールやオーバーセール、マークタッチなどラインの読みの甘さが目立ちました。潮に応じてのアプローチの仕方を改めて考えさせられました。海面で潮の計測を怠ったことも自身反省すべき点でした。

今回は、運営の方々のご配慮でビデオ撮影をいただくことができ、練習後に皆で反省会を行いました。パフォーマンスやリーチカーブ、ヒール角度までが一目瞭然でした。自分の走りを映像としてすぐに確認できるのは、次回の練習課題やモチベーション向上にもつながる非常に効果的な練習でした。また機会があれば、他のセラーとの走り合わせを撮影し、練習の質とセーリング技術の向上につなげていきたいと思えます。

練習後の反省会では、出艇から着艇までのマナーについてのお話もありましたが、私自身いくつか思い当たる点があり、改めてシーマンシップについて考える機会になりました。

今回、このような練習会をご用意していただいた大阪北港ヨットバーバーの方々をはじめ運営の皆様、そして一緒にセーリングをさせていただいた皆様に感謝いたします。

## 第2回関西合同練習会

### 秋吉寿美子(2867 大阪北港)

2010年10月17日(日)に芦屋フリート主催、県立海洋体育館にて田中郁也氏をコーチに向かえ練習会を開催いたしました。遠くは和歌山、又海を越えて高松からの参加があり合計9艇が参加をしました。

当日に全日本に向けての計測もありました。練習内容は下マークのアプローチから回航をしてクローズホールドで走りタッ

キングを5回しベアリングをしてウイスキーアップまでのビデオ撮影を1艇づつ。とスタート練習&ミニレース(トライアングル1回)です。

練習内容等のミーティング後、計測が終了している艇は海上での練習開始をしました。微風の中、ビデオ撮影は1艇づつじっくりと丁寧に撮影して頂いたため、いつもとは違う緊張の中での下マーク回航でした。順番待ちの艇は、久しぶりに多くのテザーと走り比べが出来ると言う事で集団になって走り比べをしていました。

スタートのみの練習を1本し、後はミニレースを5本程軽風の中練習をしました。トップ艇団は終始植田夫妻艇・多田・割石艇を中心に3・4艇が築きました。最後の2レースはリコール艇が出るなどヒートアップしたものとなりました。海上練習は無事に終了しました。この練習もビデオ撮影をして頂きました。

練習会の最後は、海上練習のビデオを見ながら田中郁也氏の解説等をして頂きました。又参加9艇のセッティング、質問コーナーにて練習会は終了しました。最後は時間が不足し駆け足状態になってしまいました。

関西合同練習会にコーチとして来て頂きました田中郁也氏、運営をして頂きました安澤氏をはじめ芦屋フリートの皆様、有難うございました。11月の浜名湖の全日本に向けてとても良い練習が出来ました。

## 防水ビデオカメラ購入について

### 久礼 嘉伸

JTA 理事会では、昨年度より防水ビデオカメラ(Xacti DMX-WH1)を購入しました。

練習会・レースでセーリング・スタート・マーク回航等を撮影し、ミーティング等での教材として活用させて頂いております。

以下のサイトに第4回関東合同練習会(葉山)のビデオを掲載致しました。

2011年度第4回関東合同練習会(葉山)

[http://www.tasarjapan.org/download/video/201101123\\_hayama\\_training/](http://www.tasarjapan.org/download/video/201101123_hayama_training/)

※YouTubeにもUpされています(詳しくはJTA通信「葉山練習会のビデオ(2)」をご覧ください)。

他の練習会でも撮影しているのですが、データが大量のため、整理が間に合っておりません。整理後に別サーバーを用意し公開を予定していますので、自艇とトップセラーの動きの確認・比較からセーリング技術の上達に活用頂けたらと思えます。

# 2010年度 年次総会議事録

実施日: 2010年11月20日

当日会員数: 65名 → 定足数: 22名(会員数×1/3)

出席者数: 30名、委任状数: 12名 → 出席者・委任状合計: 42名

## I. 議長選出

議長: 山本会長

## II. 議案審議

第1号議案: 活動報告

### a. 理事会活動報告

国内事務局 小松理事から、以下の内容が報告された。

a.1 一般活動・・・渉外(国内/国外)、広報活動(情報公開/普及)、イベント管理、クラスルール管理(計測)、会計管理、会員管理など

a.2 特別プロジェクト

- a) 理事会ブログの設置・・・2010年4月運用開始
- b) クラスルール日本語訳の再整備・・・2010年5月公開
- c) 強化練習会の開催
- d) 日本テザー協会規約改正案の作成
- e) 会員名簿管理システムの構築

### b. 公式イベント活動報告

イベント担当理事 久礼理事から、以下の内容が報告された。

- b.1 スプリングレガッタ (開催地: 葉山 / 日程: 2010年4月24-25日 / 29艇)
- b.2 西日本選手権 (開催地: 芦屋 / 日程: 2010年7月11日 / 18艇)
- b.3 ミッドサマーレガッタ (開催地: 猪苗代 / 日程: 2010年8月28-29日 / 9艇)
- b.4 和歌山ワールドメモリアルレガッタ (開催地: 和歌山 / 日程: 2010年9月18-19日 / 8艇)
- b.5 オータムレガッタ (開催地: 江ノ島 / 日程: 2010年10月2日 / 20艇)
- b.6 全日本選手権 (開催地: 浜名湖 / 日程: 2010年11月19-21日 / 開催中)
- b.7 ミッドウィンターレガッタ (開催地: 稲毛 / 日程: 2011年2月20日 / 開催予定)
- b.8 強化練習会の開催
  - ・第1回 JTA 関東合同練習会 (開催地: 稲毛 / 日程: 2010年7月3-4日 / 12艇)
  - ・第1回 JTA 関西合同練習会 (開催地: 大阪北港 / 日程: 2010年9月12日 / 7艇)
  - ・第2回 JTA 関東合同練習会 (開催地: 江ノ島 / 日程: 2010年10月3日 / 14艇)
  - ・第2回 JTA 関西合同練習会 (開催地: 芦屋 / 日程: 2010年10月17日 / 10艇)
  - ・第3回 JTA 関東合同練習会 (開催地: 葉山 / 日程: 2010年10月30-31日 / 中止)
  - ・第3回 JTA 関西合同練習会 (開催地: 大阪北港 / 日程: 2010年11月14日 / 6艇)

・冬期練習会:

- 1月下旬: 葉山、ルール講習会と練習会の予定
- 2月: 稲毛
- 3月: 江ノ島

での開催を検討中。

第2号議案: 次年度活動予定

### a. 次年度イベント予定

イベント担当理事 久礼理事から、以下の内容が報告された。

- a.1 スプリングレガッタ (開催地: 葉山 / 日程: 2011年4月 (詳細調整中))

- a.2 西日本選手権 (開催地：芦屋 / 日程：2011年7月 (詳細調整中))
- a.3 ミッドサマーレガッタ (開催地：猪苗代 / 日程：2011年8月 (詳細調整中))
- a.4 和歌山ワールドメモリアルレガッタ (開催地：和歌山 / 日程：2011年9月 (詳細調整中))  
未決定だが開催にむけて調整中
- a.5 オータムレガッタ (開催地：江ノ島 / 日程：2011年10月 (詳細調整中))
- a.6 全日本選手権 (開催地：未定 / 日程：2011年11月 (詳細調整中))  
第一候補地を葉山として交渉・調整中 (未確定：変更の可能性あり)
- a.7 ミッドウィンターレガッタ (開催地：稲毛 / 日程：2012年2月 (詳細調整中))
- a.8 強化練習会の開催 イギリスワールドまでの期間、関東関西にて強化練習会を開催予定
- a.9 イギリスワールド (開催地：The Royal Torbay Y.C. / 日程：2011年9月16-23日)

#### b.イギリスワールドについて

海外担当理事 石川理事から、以下の内容が報告された。

- ・イギリス在住のマユミ・ナイトさんから宿泊についての情報を得ている。
- ・チャーターボートも用意される予定と聞いている。

#### c.質疑

イベントに対し、2件の意見があった。

小澤氏： 和歌山メモリアルレガッタについて、定例化を検討しているようだが、和歌山は地元の艇の数が少なく関西全体で支援している状況であり、地元の負担を上げないような 取り組み方にする方がよい。

野嶋氏： ワールドについて、ワールドの情報は、スケジュール等、日本語で出すようにしてほしい。

田中(紀)氏：練習会について、メニューを事前に示したり、ステップアップするようなシリーズものとするなど参加のモチベーションを上げる工夫が必要ではないか。

#### 第3号議案: 会計中間報告

#### 第4号議案: 次年度予算案

##### a.2010年度会計中間報告および 2011年度予算計画報告

会計担当理事 井上理事から、2010年度会計中間報告および 2011年度予算計画報告がなされた。  
(詳細は、配付資料参照)

##### b.質疑応答

小澤氏： 台ばかりの購入に関連して、ハルウェイトの計測は記録を登録するなどして計測手続きを簡素化する工夫ができるのではないか。

田口理事： クラスルールで計測証明が出さないことになっている。登録などの手法はとれない

小澤氏： ワールド日本開催のための運営費を積み立てていくことは考えているのか

山本会長： どのようにするか、現在検討中です

関口氏： 次年度予算計画は赤字となっているが、赤字を減らす対策は理事会として検討できているのか

井上理事： これからの課題として検討していく

#### 第5号議案: クラス規則不適用条項の提案

##### a.レース・広報他担当理事 田口理事から、以下のクラス規則不適用条項の議案について説明がなされた。

- ・クラス規則解釈 29に基づき、下記の規則を非適用とする  
C 1.5、C 2.2(c)、C6、D.3.2、解釈 32、  
C.2.2(o) (ただし、現案のまま可決された場合)

(詳細は、配付資料参照)

田口氏：資料について、決議の発効は2011年4月1日に訂正。今回決議されれば新たな決議がされるまで有効であり、1年限りの措置ではない。

##### b.決議

満場一致で可決された。本決議の発効は、2011年4月1日。

##### c.質疑応答

軽部氏： (Q) 適用・不適用を決めるのはレガッタ主催者か

田口理事：(A) JTA 主催のレースでは JTA が決定する

#### 第 6 号議案: 規約改正提案

a.国内事務局 小松理事から、日本テザー協会規約改正の議案について説明がなされた。(詳細は、配付資料参照)

##### b.決議

満場一致で可決された。改正規約の発効は、2011 年 1 月 1 日。

##### c.質疑応答

関口氏: (Q) ④について、理事会の決に会長が入っていないのは、会長が会員によって選ばれているからか  
小松理事: (A) 一般的に手法に従った。決が割れたとき等に方向付けをするのは会員から選出された会長が行うことが適切と考えている。

多田氏: (Q) ⑤について、会計は承認しないとあるが、報告はするのか

田口理事: (A) 予算審議に必要であろうから、常識的には報告はなされる。

野嶋氏: (Q) 会計は承認項目にする方が理事の負担が減るのではないか

田口理事: (A) 会計報告は承認項目とはできない。(否認されても事実上対応ができない)

山分氏: 3. 事業に関連して、以前はニュースレターのハードコピーでの提供サービスがあったが、現在はどうなっているか。

小松理事: 以前の総会の議決により、協会の負担を減らすため電子配信のみとなっている。

山本会長: フリートメンバーについてはフリート内でケアしてほしい。

山分氏: フリートに所属していない会員は何名か。

井上氏: 8 名。

#### 第 7 号議案: クラス規則追加(C.2.1(f) / C.2.2(o)) 投票

a.レース・広報他担当理事 田口理事から、世界テザー協会(WTC)からのクラス規則追加の提案について説明がなされた

田口理事: 改正案 C2.2(o) 「トラックの両端からおおよそ 75mm はみ出る長さのバックプレート」について、現在 PSJ から供給されているものはこれよりも短く、ルール違反となる可能性があるとの説明がされた。

C2.2(o)と付則3 の関係について、付則3 は C2.2(o)の追加に伴い必要となる規定ではあるが、C2.2(o)で問題となっているバックプレートの長さとは直接関係しない事項であるため、理事会メンバーの多数決をもって、C2.2(o)とは別に議決を行うこととした。

##### b.決議

b.1 “C2.1(f)” について:	賛成 36 反対 2	棄権 4
b.2 “C2.2(o)” について:	賛成 0	反対 30 棄権 12
b.3 “付則 3” について:	賛成 16 反対 5	棄権 21

#### 第 8 号議案: その他

特にないため、第8 号議案削除。

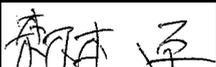
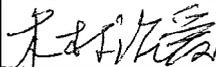
# 2010 年度テーパー級スプリングレガッタ

2010 年4月24日～2010 年4月25日  
 葉山港(神奈川県三浦郡葉山町堀内50)  
 主催:日本テーパー協会

Rank	SailNo	BoatName	Skipper	Crew	Fleet Area	Class	Race #1			Race #2			Race #3			Race #4			Race #5			Race #6			Race #7			Total Point	
							Order	Comment	Point		Order																		
1	2862		佐藤 浩章	村岸 恭明	江ノ島		14		[14]	2		2	1		1	2		2	1		1	3		3				9	
2	2736	都	山村 太郎	池田 陽平	稲毛		2		2	9		[9]	2		2	7		7	4		4	5		5				20	
3	2572		軽部 竜也	軽部 香	稲毛		4		4	8		8	6		6	1		1	12		[12]	6		6				25	
4	2768	MegaPtera	久礼 嘉伸	興村 香織	小林 昌弥	葉山	5		5	1		1	11		11	15		[15]	6		6	4		4				27	
5	2761	Strawberry Shake	小松 充	小川 雅		葉山	3		3	18		[18]	4		4	17		17	3		3	1		1				28	
6	2396	DYC	山本 晴之	伊藤 雄一郎		葉山 M	15		[15]	6		6	5		5	13		13	2		2	2		2				28	
7	2821	Flying Tiger	戸室 宣房	山内 祐二		葉山 M	9		9	7		7	8		8	3		3	7		7	13		[13]				34	
8	2593		亀山 寛	井上 敦		稲毛	1		1	21		[21]	12		12	5		5	10		10	7		7				35	
9	2707		石塚 恒志	白岩 道孝		浜名湖 GM	7		7	4		4	9		9	4		4		OCS	[30]	20		20				44	
10	2534		岩出 彰	蜂須賀 弘美		和歌山 GM	8		8	13		[13]	7		7	6		6	13		13	12		12				46	
11	2719		石川 光輝	中林 正任	石黒 克司	大阪北港 M	13		13	3		3	13		13	16		[16]	8		8	14		14				51	
12	2615	Tiki	田口 裕介	山下 朝子		葉山 M	10		10	17		[17]	10		10	12		12	9		9	10		10				51	
13	2749	ENOSHIMA WILD BOAR	野口 優	杉田 智宏		江ノ島	18		18	5		5		OCS	[30]	21		21	14		14	9		9				67	
14	2208	maruhachi	南屋 恵美子	長 義晴		芦屋	12		12		DNF	[30]	21		21	10		10	5		5	21		21				69	
15	2715		阪井 祐介	小松 利英		葉山	22		22	11		11	3		3	18		18	19		19		DNF	[30]				73	
16	2621	FattyCat	山下 栄輝	山下 晴輝	山下 陽子	葉山	24		24	23		23		DNF	[30]	8		8	11		11	8		8				74	
17	2730		宇佐美 重則	小田倉 里美		稲毛 M	17		17	15		15	15		15	11		11	24		[24]	17		17				75	
18	2764	Black Pearl	中西 英貴	児島 克博		芦屋	23		[23]	14		14	20		20	14		14	18		18	11		11				77	
19	2706	Flying Flip-Flop	石丸 寿美子	東島 和幸		葉山 M	20		[20]	19		19	14		14	9		9	20		20	16		16				78	
20	2745	Destino	関口 真秀	加藤 洋	熊谷 禎洋	江ノ島	11		11	20		[20]	17		17	20		20	15		15	15		15				78	
21	2732		星野 直広	谷村 貴美子		江ノ島 M	21		[21]	10		10	16		16	19		19	21		21	19		19				85	
22	2709	09 Magic	宮下 知之	伊浪 雅人		葉山	16		16	22		22	22		22	24		[24]	16		16	18		18				94	
23	2652	DOMBEI	山分 信	田口 公一		江ノ島 SGM	19		19	12		12	18		18	23		23	23		23		DNF	[30]				95	
24	2809	Blue Eel	蜂須賀 強	新井 実	武田 桂一	浜名湖 GM	6		6	16		16	23		23		DNF	[30]		DNF	30		DNF	30				105	
25	2708	Tuna	永尾 岳志	野本 雅史	建内 満	葉山			DNF	[30]	25		25	24		24	22		22	17		17	22		22			110	
26	2675		安原 実郎	戸田 隆久	山崎 眞一	葉山 SGM	25		25	24		24	19		19	25		25	22		22		DNF	[30]				115	
27	2660		佐藤 和紀	掛川 宏		芦屋 M	27		27	27		27	25		25	27		27	26		26		DNF	[30]				132	
28	2748		石原 裕二	本間 威		葉山 M	26		26	26		26		DNF	[30]	26		26	25		25		DNF	30				133	
29	2765	Kai Ona	田中 郁也	田中 紀子		稲毛 M			DNF	[30]		DNF	30				150												

# テーパー西日本選手権 種目別得点集計表

最終成績

レース委員長

プロテスト委員長


実施日	平成22年7月11日
会 場	兵庫県立海洋体育館
種 目	テーパー級

低得点方式

No.	セール番号	選手名/所属等	参加区分	第1レース			第2レース			第3レース			最終成績	
				着順	順位	得点	着順	順位	得点	着順	順位	得点	得点合計	総合順位
1	2862	佐藤浩章・村岸恭明		1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1
2	2534	岩出彰・蜂須賀弘美		4	4	4	2	2	2	2	2	2	8	2
3	2861	吉田敬一・岸本辰也		5	5	5	6	6	6	3	3	3	14	3
4	2712	下村晃司・秋吉寿美子		11	11	11	3	3	3	4	4	4	18	4
5	2208	南屋恵美子・長 義晴		12	12	12	8	8	8	5	5	5	25	5
6	2396	山本晴之・米本 隆		9	9	9	7	7	7	9	9	9	25	6
7	2707	石塚恒志・白岩道孝		3	3	3	4	4	4	DNF	DNF	19	26	7
8	2719	石川光輝・石黒克司		10	10	10	10	10	10	7	7	7	27	8
9	2688	吉田哲郎・吉田忠史		8	8	8	9	9	9	10	10	10	27	9
10	2761	小松 充・伊浪雅人		14	14	14	5	5	5	12	12	12	31	10
11	2653	多田幸男・割石順子		6	6	6	14	14	14	13	13	13	33	11
12	2743	臼杵辰郎・三輪記裕		17	17	17	11	11	11	6	6	6	34	12
13	2866	渡辺克充・中川佳代子		7	7	7	16	16	16	11	11	11	34	13
14	2555	小澤拓身・岡本憲二		2	2	2	15	15	15	DNF	DNF	19	36	14
15	2615	田口祐介・山下朝子		16	16	16	13	13	13	8	8	8	37	15
16	2764	中西英貴・横田晶博		15	15	15	12	12	12	14	14	14	41	16
17	2808	石川洋二・細田えりこ		13	13	13	17	17	17	15	15	15	45	17
18	2660	佐藤和紀・掛川宏		18	18	18	18	18	18	DNF	DNF	19	55	18
スタート時刻				11日 11:10:00	11日 12:20:00	11日 13:15:00								
先頭艇フィニッシュ時刻				11日 11:59:13	11日 12:48:09	11日 13:58:21								
レース終了時刻				11日 12:08:27	11日 12:54:25	11日 14:09:39								
コース				1-2-3-1-3	1-2-3-1-3	1-2-3-1-3								
天 候				薄曇り	薄曇り	雨								
風 向				180°	210°	210°								
風 速				3.0m/s	5.0m/s	8.0m/s								
波 高				0.5m	0.8m	1.0m								
水温・気温														
出走艇数				18艇	18艇	18艇								

# 2010 第25回猪苗代国際OPENヨットレース

日程 2010/8/28,29  
参加艇数 9 艇

Ent	選手名	セ-ル番号	艇種	第1レース			第2レース			第3レース			第4レース			第5レース			合計 得点	総合 順位
				修正着順	順位	得点	修正着順	順位	得点	修正着順	順位	得点	修正着順	順位	得点	修正着順	順位	得点		
5	軽部香, 軽部竜也	2572	テーザー	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	4	4	4	6	1
2	山村太郎, 池田陽平	2736	テーザー	2	2	2	2	2	2	1	1	1	3	3	3	7	7	7	13	2
6	小松充, 小松俊介	2761	テーザー	4	4	4	4	4	4	8	8	8	4	4	4	2	2	2	14	3
4	田中郁也, 田中紀子	2765	テーザー		DNC	10		DNC	10	3	3	3	1	1	1	1	1	1	15	4
9	野嶋嘉昭, 米本隆	2709	テーザー	5	5	5	3	3	3	5	5	5	5	5	5	3	3	3	16	5
7	富田亮二, 富田寿子, 井上敦	2073	テーザー	3	3	3	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	20	6
8	宇佐美重則, 小田倉里美	2730	テーザー	6	6	6	5	5	5	4	4	4	7	7	7	6	6	6	21	7
3	山下栄輝, 山下晴輝	2621	テーザー	7	7	7	2	2	2	7	7	7	8	8	8	8	8	8	24	8
1	本間 博一, 千葉育夫, 松崎	2893	テーザー	8	8	8	8	8	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	34	9

レース委員長

広田喜世人

プロテスト委員長

相澤孝司



**2009  
Tasar World Championship  
Wakayama, Japan**



**2010Tasar World Memorial Regatta**

18th -19th September 2010

Rank	Entry NO.	Sail No.	Skipper	Crew	Crew	Fleet/Region	Class	Tasar															Boats		Boats	
								Race 1			Race 2			Race 3			Race 4			Race 5			Total pt	Worst Points	Total pt	Rank
								Order	Rank	Point																
1	4	2396	Haruyuki Yamamoto	Atsuo Yasuzawa		Hayama	SGM	1	1	1	5	OCS	9	3	3	3	2	2	2	5	5	5	20	9	11	1
2	7	2765	Ikuya Tanaka	Noriko Tanaka		Inage	M	DNC	DNC	9	DNC	DNC	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	21	9	12	2
3	3	2866	Katsumi Watanabe	Kayoko Nakagawa		Ashiya		5	5	5	3	3	3	2	2	2	4	4	4	6	6	6	20	6	14	3
4	8	2688	Tetsuro Yoshida	Tadashi Yoshida		Ashiya		7	7	7	4	4	4	4	4	4	3	3	3	4	4	4	22	7	15	4
5	1	2534	Akira Iwade	Hiromi Hachisuka		Other (Wakanoura)	GM	2	2	2	6	6	5	7	7	7	7	7	7	3	3	3	24	7	17	5
6	6	2208	Kouji Shimomura	Yoshiharu Cho	Emiko Minamiya	Ashiya		3	3	3	2	2	2	8	8	8	5	5	5	8	8	8	26	8	18	6
7	5	2719	Mitsuteru Ishikawa	Katsuji Ishiguro		Osaka Hokko	M	4	4	4	7	7	6	6	6	6	6	6	6	2	2	2	24	6	18	7
8	2	2555	Kenji Okamoto	Takumi Ozawa		Other (Wakanoura)	GM	6	6	6	1	1	1	5	5	5	8	8	8	7	7	7	27	8	19	8

Date	18-Sep-10	18-Sep-10	19-Sep-10	19-Sep-10	19-Sep-10
Starting time	13:05:00	14:05:00	10:45:00	12:30:00	13:40:00
Finishing time	13:49:53	14:57:56	11:42:46	13:13:47	14:15:15
Race end time	13:51:37	14:59:51	11:49:19	13:17:55	14:19:24
Wind direction	295 °	295 °	265 °	260 °	260 °
Wind speed	9.0 kt	7.0 kt	4.0 kt	7.0 kt	6.0 kt

# 2010年度 テーザー級オータムレガッタ

2010年10月2日 江ノ島

Pos	Sail No.	フリート/ 水域	スキッパー	クルー1	クルー2	1R		2R		3R		4R		Total
						着順	得点	着順	得点	着順	得点	着順	得点	
1	2707	浜名湖	石塚 恒志	白岩 道孝		2	2	3	3	2	2	1	1	8
2	2736	稲毛	山村 太郎	池田 陽平		1	1	5	5	1	1	4	4	11
3	2765	稲毛	田中 郁也	田中 紀子		3	3	1	1	3	3	11	11	18
4	2396	葉山	山本 晴之	米本 隆		5	5	4	4	6	6	3	3	18
5	2768	葉山	久礼 嘉伸	久礼 香織		7	7	7	7	8	8	7	7	29
6	2593	稲毛	亀山 寛達	井上 敦		10	10	8	8	7	7	5	5	30
7	2748	葉山	石原 裕二	下村		13	13	10	10	10	10	2	2	35
8	2866	芦屋	渡辺 克充	秋吉 寿美子		6	6	9	9	4	4	17	17	36
9	2709	葉山	野嶋 嘉昭	伊浪 雅人		DNC	21	2	2	5	5	9	9	37
10	2621	葉山	山下 栄輝	山下 陽子		8	8	14	14	9	9	6	6	37
11	2706	葉山	石丸 寿美子	東島 和幸		12	12	11	11	14	14	10	10	47
12	2572	稲毛	軽部 香	軽部 竜也		4	4	6	6	DNF	21	DNC	21	52
13	2745	江ノ島	関口 真秀	中本 広之		11	11	16	16	13	13	12	12	52
14	2808	葉山	石川 洋二	細田 えりこ		15	15	13	13	12	12	14	14	54
15	2615	葉山	田口 裕介	山下 朝子		OCS	21	12	12	15	15	8	8	56
16	2730	稲毛	宇佐美 重則	小田倉 里美		9	9	18	18	17	17	13	13	57
17	2732	江ノ島	星野 直広	谷村		14	14	15	15	16	16	15	15	60
18	2761	葉山	小松 充	小松 俊介		DNF	21	17	17	11	11	16	16	65
19	2703	稲毛	冨田 亮二	冨田 寿子		16	16	19	19	DNF	21	DNC	21	77
20	2652	江ノ島	山分 信	田口 公一		DNC	21	DNC	21	DNC	21	DNC	21	84

スタート時刻	10:35	11:20	12:05	12:45
風向	60°	60°	60°	55~70°
風速	8m	7m	8m	7m

レース委員長 *Tsuda Nobuaki*

2010年度テニサー級全日本選手権 (於: 静岡県立三ヶ日青年の家) 大会期間: 2010年11月19日(金)~21日(日)

セール No.	氏名		フリート	クラス	10.11.20(土)			10.11.20(土)			10.11.21(日)			10.11.21(日)			総合 得点	順位	
	ヘルムスマン	クルー			第1レース			第2レース			第3レース			第4レース					
					着順	確順	得点	着順	確順	得点	着順	確順	得点	着順	確順	得点			
1	2712	下村 晃司	河野 恭子	芦屋	M	8	8	8	7	1	1	2	2	2	7	1	1	12	1
2	2572	軽部 香	軽部 竜也	稲毛		2	2	2	3	3	3	6	6	6	7	7	7	18	2
3	2653	多田 幸男	割石 じゅんこ	大阪北港	SGM	7	7	7	6	6	6	7	1	1	5	5	5	19	3
4	2765	田中 郁也	田中 紀子	稲毛	M	4	4	4	5	5	5	3	3	3	9	9	9	21	4
5	2736	山村 太郎	池田 陽平	稲毛		7	1	1	2	2	2	9	9	9	10	10	10	22	5
6	2719	石川 光輝	中林 正任	大阪北港	M	3	3	3	14	14	14	7	7	7	4	4	4	28	6
7	2657	長谷川 勝啓	小澤 拓身	浜名湖	GM	13	13	13	21	21	21	4	4	4	2	2	2	40	7
8	2707	石塚 恒志	白岩 道孝	浜名湖	GM	12	12	12	12	12	12	15	15	15	3	3	3	42	8
9	2705	植田 泰平	抜井 康樹	芦屋	M	18	18	18	4	4	4	14	14	14	6	6	6	42	9
10	2861	吉田 敬一	岸本 辰也	大阪北港	GM	5	5	5	13	13	13	12	12	12	16	16	16	46	10
11	2867	池田 俊則	秋吉 寿美子	大阪北港	GM	6	6	6	9	9	9	8	8	8	24	24	24	47	11
12	2761	小松 充	石井 浩一郎	葉山	M	15	15	15	16	16	16	11	11	11	12	12	12	54	12
13	2709	野嶋 嘉昭	米本 隆	葉山		22	22	22	10	10	10	5	5	5	19	19	19	56	13
14	2764	中西 英貴	鈴木 章弘	芦屋	M	9	9	9	8	8	8	20	20	20	20	20	20	57	14
15	2738	臼杵 辰郎	三輪 記裕	大阪北港	M	10	10	10	20	20	20	22	22	22	8	8	8	60	15
16	2768	久礼 嘉伸	久礼 香織	葉山		23	23	23	7	7	7	19	19	19	14	14	14	63	16
17	2593	亀山 寛達	井上 敦	稲毛		14	14	14	18	18	18	10	10	10	22	22	22	64	17
18	2749	野口 優	杉田 智宏 菊本 諭司	江ノ島		21	21	21	11	11	11	25	25	25	11	11	11	68	18
19	2866	渡辺 克充	中川 佳代子 中川 秀男	芦屋		17	17	17	23	23	23	16	16	16	17	17	17	73	19
20	2652	山分 信	田口 公一	江ノ島	SGM	19	19	19	22	22	22	21	21	21	15	15	15	77	20
21	2809	蜂須賀 強	河合 理香	浜名湖	M	24	24	24	15	15	15	18	18	18	21	21	21	78	21
22	2706	石丸 寿美子	東島 和幸	葉山	M	20	20	20	19	19	19	28	28	28	13	13	13	80	22
23	2602	田中 真人	村山 豊	未所属		16	16	16	26	26	26	23	23	23	18	18	18	83	23
24	2396	山本 晴之	伊藤 雄一郎	葉山	M	25	25	25	17	17	17	26	26	26	25	25	25	93	24
25	2534	岡本 憲二	高松 薫	未所属	GM	30	30	30	25	25	25	13	13	13	26	26	26	94	25
26	2745	関口 真秀	中本 広之	江ノ島	M	27	27	27	24	24	24	17	17	17	27	27	27	95	26
27	2615	田口 裕介	山下 朝子	葉山	M	11	11	11	29	29	29	29	29	29	30	30	30	99	27
28	2616	長津 尚樹	蜂須賀 弘美	未所属	GM	28	28	28	28	28	28	24	24	24	32	32	32	112	28
29	2748	石原 裕二	伊浪 雅人	葉山		26	26	26	27	27	27	31	31	31	28	28	28	112	29
30	2457	工藤 陽	小野田 倍巳	未所属	M	29	29	29	31	31	31	30	30	30	23	23	23	113	30
31	2808	石川 洋二	細田 えりこ	葉山	M	dnf	dnf	33	30	30	30	27	27	27	29	29	29	119	31
32	2660	佐藤 和紀	掛川 宏	芦屋	M	dnf	dnf	33	32	32	32	32	32	32	31	31	31	128	32

レース委員長  
2010-11-21  
仲山 啓

天気	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
風向	240°	190°	250°	200°
風速	2.2m	4m	2m	2.3m
コース	2	1	2	2
スター下時刻	11:00	14:12	12:54	14:27
トップ F	11:34'40	15:11'59	13:30'47	14:55'47
ラスト F	11:54'40	15:14'27	13:47'12	15:05'50

# 2010年度テザーミッドウインター成績表

2011年2月20日 稲毛ヨットハーバー

順位	セールNo.	クラス	スキッパー	クルー 1・2	フリート	race1		race2		race3		race4		合計	修正
						着順	得点	着順	得点	着順	得点	着順	得点		
1	2736		山村 太郎	池田 陽平	稲毛	1	1	1	1	3	3	1	1	6	3
2	2593		亀山 寛達	井上敦	稲毛	2	2	3	3	2	2	2	2	9	6
3	2572		下村 晃司	軽部 竜也	稲毛	DNS	10	4	4	1	1	3	3	18	8
4	2615	M	田口 裕介	山下 朝子	葉山	3	3	8	8	5	5	4	4	20	12
5	2809		蜂須賀 強	蜂須賀 通	浜名湖	6	6	2	2	6	6	5	5	19	13
6	2676	GM	金子 文雄	芳野 紀良	稲毛	4	4	5	5	4	4	9	9	22	13
7	2749		野口 優	杉田 智宏	江ノ島	5	5	6	6	8	8	7	7	26	18
8	2396	M	山本 晴之	富田 亮二	葉山	8	8	7	7	7	7	6	6	28	20
9	2881	GM	本間 博一	千葉 育夫	稲毛	7	7	9	9	9	9	8	8	33	24